

三中だより

令和元年度 7月号



令和元年7月4日発行
荒川区立第三中学校
(学校通信 No. 5)

作成者 校長 清水隆彦

自分自身を鍛え、成長する場となった学校行事

校長 清水隆彦

6月には、運動会、3年生修学旅行と大きな行事が続きました。いずれも天候に恵まれ、大きな成果を残して終了することができました。

学校行事では、日常の授業と違う様々な負荷が生徒にかかります。運動会の応援団では、他の色に負けない演技を創り上げるために生徒同士で悩み、焦りながら声を枯らして集団をまとめようとします。運動会が近づくと朝練習にも張り詰めた空気が漂い始めます。優勝のために必死に取り組みます。

4月に再編成して、少しギクシャクした雰囲気が始まった学級が、同じ目標に向けて取り組み、努力すること、感動を共有することは、その後の学級のまとめりへとつながります。また、役割分担し、緊張しながら一つの役割を終えて感じる成徳感、生徒一人一人を大きく成長させます。

3年生の修学旅行では、これまでの宿泊行事での経験、学校生活で学んだことを十分に発揮する総集編のような位置づけとなります。3日間ともに過ごすことで、個々の良さを再確認するとともに課題もまた見えてきます。

学校行事は、それぞれの成長段階を確認する重要な機会となります。生徒は、多くの行事で素晴らしい成果を上げたことを喜びとともに、十分ではなかったことについては、残された中学校生活でしっかりと身につけていくことを自覚しなくてはなりません。そのために学校行事は設定されています。

修学旅行無事に終了(6/12~6/14)

3年生は、入学以来、日常の学校生活の中で学級委員を中心として様々な活動をしてきました。修学旅行中の3日間も日常の学校生活と何ら変わらず活動ができており、修学旅行が日常の学校生活の延長線上にあることを強く感じました。1年次の清里移動教室、2年次の下田移動教室、そして修学旅行のリハーサルとして行った鎌倉遠足等、たくさんの準備を経て6月12日より2泊3日の修学旅行に向かいました。天候にも恵まれた3日間、班で計画したコースに沿って奈良・京都を満喫しました。初日の法隆寺、薬師寺の訪問、鹿に歓声を上げ、あまりの大きさに驚いた東大寺大仏の見学、夜に宿舎で行われた薬師寺のお坊さんのお話では笑いあり、真剣に聞き入る姿ありと充実した1日目となりました。2日目、早朝の興福寺国宝館は一番乗り、学級ごとに別々のコースに分かれた見学は、この学年ならではの印象でした。午後の京都班別自由行動では、大きなトラブルもなく無事にホテルにたどり着きました。最終日は、班別タクシー行動で京都市内を回り、お土産をたくさん抱え京都駅に集合できました。

毎年、3年生には3年間の中学校生活で最も感動するのは、「3年次の運動会、修学旅行、合唱コンクールである。」と話しています。私は、生徒に話すときにこれを「感動ビッグ3」と呼んでいます。6月に早くも感動ビッグ3の2つが終わりました。これからしばらくは、進路に向けて苦しい自分との戦いが続きますが、精神的にさらにたくましくなって合唱コンクールを迎えてくれるものと思います。3年生が第三中学校を旅立つ日が、刻一刻と迫ってきているようにも感じました。修学旅行中、可能な限り情報配信システムで状況をお知らせいたしました。お楽しみいただけましたでしょうか。

奈良&京都 修学旅行を終えて

第3学年修学旅行担当教諭 浅香 潤一

今年度の修学旅行は6月12日~14日の2泊3日で、奈良・京都へ伝統文化を学びに行ってきました。3年生に進級してから、運動会練習と並行しながら準備を行ってきました。

各クラスの学級委員による修学旅行実行委員会を立ち上げ、これまでの宿泊行事や校外学習のまとめとなるようにスローガンを「創ろう! 183ページのアルバム~最高のメンバーで最高の学び・発見・思い出を」としました。一人ひとりが準備を怠らず、始めから全力で行い、最高のメンバーで学び、個性を大切にしながら、みんなで力を合わせて最高の思い出を作り上げることを目標としました。

1日目は京都駅に到着後、法隆寺や薬師寺を訪れ、ガイドさんの案内のもと見学しました。その後、奈良公園では班別行動となり、大仏殿では盧舎那仏をじっくり見学する生徒や、公園内では大量の鹿に驚きながら戯れる班など、それぞれ楽しんでおりました。宿舎につき、夜の体験では日中に行った薬師寺のお坊さんのお話を聞きました。



【京都駅に元気に集合】



2日目は宿舎近くにある興福寺の朝拝観からスタートしました。午前中はクラス別行動で、それぞれのクラスが選んだ見学地に行き、半日を過ごしました。その後、それぞれの見学地から班別行動を開始しました。事前に班ごとに計画したコースを回りました。班で声を掛け合いながら計画通りに行動するために頑張っていました。1日歩き疲れた生徒たちでしたが、夕食のすき焼きで元気を取り戻し、夜は宿舎にて舞妓・芸子鑑賞を行いました。



3日目は京都市内班別タクシー行動です。平等院鳳凰堂や金閣寺、二条城などを中心に見学しました。運転手さんのお話を聞きながら見学し、いろいろな豆知識を教えてくださいました。大量のお土産を持ち、京都駅に集合した生徒たちの表情には充実感が溢れていました。

中学校生活最後の宿泊行事である修学旅行が終了しました。生徒たちは多くの体験をとおして学びを深めることができましたと思います。協力する、助け合う心は今後の学校生活をより快適に過ごすために必要な心です。修学旅行で学んだことをこれからの学校生活に活かして欲しいと思います。

今回の修学旅行では保護者の方や地域の皆様に多大なご協力をいただき、無事終了することができました。本当にありがとうございました。

部活動報告（各部活動の様子をお知らせします）

部活動名	顧問名	活動状況および顧問のコメント
バスケットボール部	小森 齋藤(雅)	<p>令和元年6月16日（日）、22日（土） 荒川区中学校総合体育大会 男子：2回戦敗退（荒川区立第四中学校） 女子：1回戦敗退（荒川区立第一中学校）</p> <p>〈顧問コメント〉試合が近づくにつれ、1回1回の練習をこれまで以上に大切に取り組む姿がありました。試合には2回戦までで敗れてしまいましたが、男女ともに最後の1秒まで1点でも多く得点しようという想いが伝わる試合でした。後輩たちは先輩たちの姿から感じ取ったことを今後の活動につなげることが先輩たちへの恩返しとなります。これまでバスケット部の活動を応援してくださった保護者の皆様、本当にありがとうございました。</p>
サッカー部	加藤 浅香	<p>令和元年5月～6月夏季総合体育大会 サッカーの部 （グループリーグ4位：敗退）</p> <p>〈顧問コメント〉新チームになってから荒川第五中学校と合同チームを組んでから約1年がたち、最後の大会を迎えることとなりました。グループリーグ形式の試合で約2か月間戦ってきました。強豪チームと戦い、心が折れそうになるぐらい実力差を感じる試合もありましたが、最後までボールを追い、あきらめずに戦い抜きました。最終戦は、以前対戦した際に負けたことのあるチームでしたが、勝利を目指して団結し、最後まで全力を出し切ったことで、引き分けで終わることができました。チームとしても生徒個人としても成長を実感することができる2か月間でした。</p>
野球部	上石 谷	<p>令和元年6月6日（木）令和元年度東京都中学校野球夏季大会 第5ブロック大会 2回戦敗退</p> <p>〈顧問コメント〉長い冬のトレーニングを含め、数々の困難を乗り越えてきた3年生が6月11日をもちまして引退しました。一人一人が努力を重ね、「やり切った感を持って引退しよう！」という共通の意識で日々の練習に取り組んできました。今後は、次の大会へ向け、1・2年生11名でさらにレベルアップしていきたいよう努力していきたいと思っております。</p>

防災部	中島 山本 宮崎	<p>「川の手荒川まつり」には計102名の生徒がボランティアとして参加し、中学生の真摯な取り組みに対して、多くの方々からお褒めの言葉をいただきました。防災関係では、日本気象学会ジュニアセッション2019の見学、水防管理団体である荒川区主催の「総合水防訓練」参加に向けて準備を進めております。</p> <p>〈顧問コメント〉1学期は、胡祿神社祭礼、鉄人レース等に参加し、地域社会の活動に積極的に関わっていきます。夏期休業中は防災検定合格に向けて各自課題に取り組みます。</p>
バレーボール部	吉新 高倉	<p>令和元年6月22日（土） バレーボール夏季総合体育大会 1次リーグ敗退</p> <p>〈顧問コメント〉3年生にとっては最後の大会でした。結果は3敗で敗退しましたが、今までの試合の中で最高の戦いをしました。数多くの苦難を乗り越えてきたからこそ、中身の充実した試合になりました。1、2年生も先輩たちの姿を見て、学んだことを生かしこれからも頑張ってください。</p>
ソフトテニス部	桑野 矢島	<p>令和元年4月14日（日）荒川区中学校ソフトテニス春季大会女子個人戦（5ブロック大会進出） 宮田・榎本組</p> <p>〈顧問コメント〉『都大会出場』という目標に向かって自分たちなりに考え、練習に励んできました。大会では、勝ちたいという思いが強くなりすぎてしまい、感情のコントロールに苦しみました。個人戦では、1ペアが5ブロック大会出場、団体戦ではリーグの第1シードの学校に勝つなど夏季大会に繋げる結果を残すことができました。大会後のミーティングでは、各々が仲間に自分の考えを伝え、夏季大会で都大会出場を目指すという目標を定め、より集中して練習に取り組むことを決めていました。</p> <p>令和元年4月14日（日）荒川区中学校ソフトテニス春季大会 女子個人戦ベスト8（5ブロック大会進出） 二宮・笹子組 荒川区中学校ソフトテニス春季大会女子団体戦予選リーグ敗退</p> <p>〈顧問コメント〉夏季に行われる総合体育大会に出場できる荒川区の枠数を決める大会ということもあり、3年生は上位の成績をおさめようと日々の練習から意図的に取り組んでいました。しかし、試合当日になるとコーチのアドバイスをうまく実行できず、技術面もさることながら精神面のコントロールが大きな課題として挙げられました。また、部活としてのルールについても少し自分たちで判断して行動に移してしまうこともしばしばあり、「これではまずい」という認識のもと、改めて建て直しをはかりました。区の予選を勝ち上がり、都大会出場を決めるべく練習にもより一層拍車がかかってきました。自分たちの力を存分に発揮し、都大会にコマを進めてほしいと思います。</p> <p>令和元年6月22日（土） 令和元年度総合体育（夏季選手権）大会 〈兼；荒川区予選〉女子個人戦ベスト16 二宮・笹子組</p> <p>〈顧問コメント〉3年生にとっては最後の大会となる引退をかけた大事な試合でした。個人戦では勝ち進めたいはずの試合を自分たちのミスから落としてしまい悔しい思いをしました。団体戦こそは都大会にコマを進めたいところでしたが、序盤から自分たちの気持ちをコントロールできず、コーチからのアドバイスもなかなか実行できずに最後までいき、予選リーグ敗退となりました。</p> <p>3年生は2年次に入ってからチームの根本から立て直しを図るべく自分たちでチームを作り上げるという思いで部活に参加していました。立て直しを図った後の、自分たちで話し合いを重ね、改善していったそのパワーはきっと違うチーム（集団）でも発揮することができるはずで、このチームで培った力を他の場面で存分に活かし、様々な場面で活躍してほしいと思います。</p>
パソコン部	山口 桑野	<p>4月に行われたロボットコンテスト最終戦、科学未来館大会にて優勝することができました。ロボットの制作や操縦に苦労しましたが、互いに力を合わせ、一つになって成しえた結果にみな感動しました。次回開催される同コンテストにおいても2年生が中心となって活躍してくれることと思います。7月を迎えた現在では1年生はHTML言語にて各自のホームページが完成し、2・3年生はC言語を使用したプログラミングの技術向上を目指した活動に力を入れています。さらに産業技術高等専門学校と連携した、障がい者安全視点マップの最終発表に向けた学習も再開されました。数多くの活動に精力的に取り組み、有意義な発表となることに期待します。</p>
卓球部	齊藤(隆) 大島	<p>令和元年6月30日（日）荒川区総合体育大会卓球大会 女子団体戦 第2位 米村・林・大越・服部・川上・野田・大貫・南里・楠本・平澤 女子個人戦 都大会出場 米村雅・大越望央 男子団体戦 第3位 鈴木・松川・山口・梅澤・長谷川・杉本・中田・若林</p> <p>〈顧問コメント〉3年生の皆さん3年間よく頑張りましたね。悔しさも残る大会だったかと思いますが、3年間の集大成として頑張る姿が見られたことがとてもうれしいです。卓球を楽しめましたでしょうか。ツライ時期もあったかと思いますが、卓球が楽しいと思ってくれたらうれしいです。最後、個人戦となりますが、都大会があります。みんなの悔しさを背負って全力で頑張ってください。</p>